

番号：	SOM-EMS-11-00
作成日：	2022 年 8 月 1 日

ソフトウェア取扱説明書

EMS シリーズ

RCU 設定ファイル作成編

ソフトウェア取扱説明書	書 類 番 号	ページ
	SOM-EMS-11-00	2 / 8

■履歴

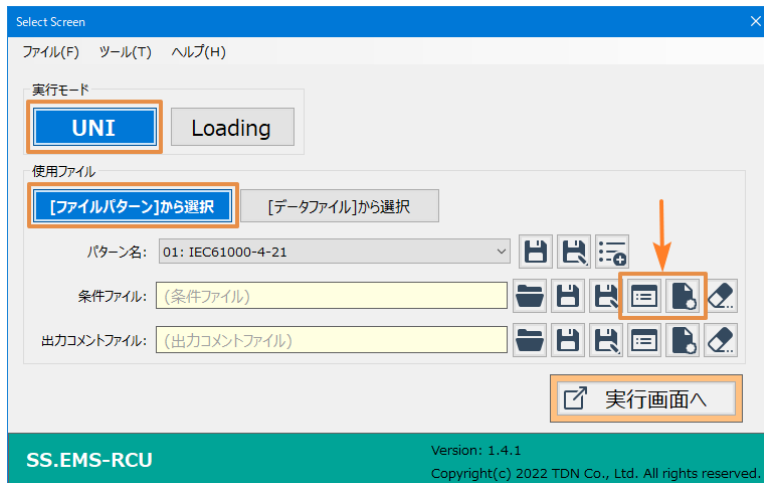
改 訂	作 成 日	内 容
---	2022/8/1	新 規 作 成
1		
2		
3		
4		
5		

■目 次

1. UNI（均一性測定）条件ファイルを作成する	3
2. 均一エリア設定.....	3
3. リミット設定	4
4. 電界測定設定.....	5
5. レンジ設定.....	5
6. その他設定	7

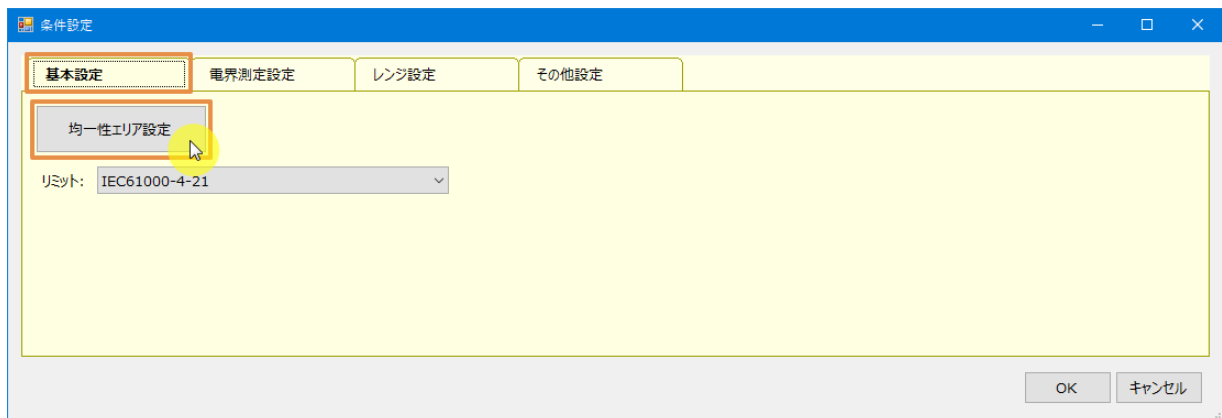
1. UNI（均一性測定）条件ファイルを作成する

UNI（均一性測定）条件編集画面を開く

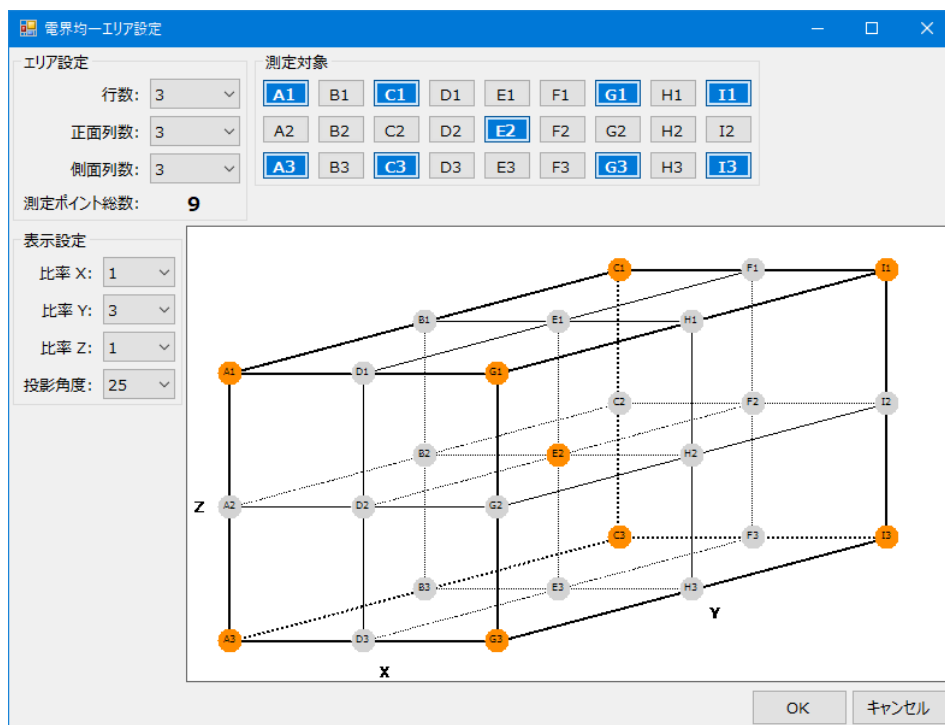


既存ファイルを編集する場合はファイルを選択しておいてください。

2. 均一エリア設定

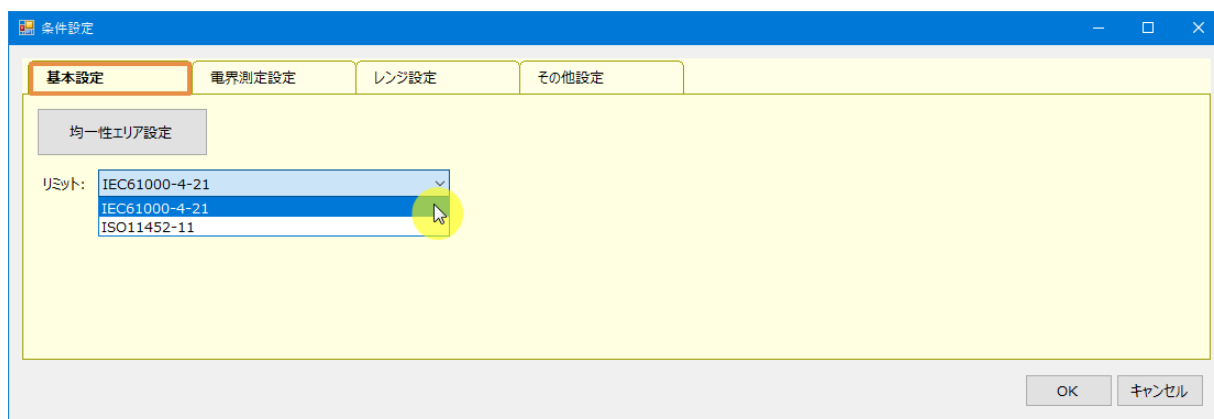


【基本設定】にて【均一性エリア設定】をクリックします。



項目	備考
エリア設定	チャンバー内における均一性測定にて電界センサーを配置するためのエリア設定を行います。行列は規格に合わせて選択します。 上図は均一エリアセンター(E2)を使用する場合の設定です。
測定対象	電界センサーによる測定対象位置を選択します。
表示設定	均一エリアをイメージしやすいように設定します。 見た目イメージの設定のみで測定には影響はありません。

3. リミット設定



【基本設定】から【リミット】を選択します。

均一性測定後の標準偏差リミットを選択します。

ここで選択したリミットラインは【偏差チェック】画面にてデフォルトで選択されるリミットです。

【偏差チェック】画面でリミットを変更することも可能です。

4. 電界測定設定

電界モニター:	電界センサー:	使用する:
1:1 CTR1000B Slot1 [DARE]	RSS2010B(Int Fac) [DARE] CH1	ON
1:2 CTR1000B Slot2 [DARE]	RSS2010B(Int Fac) [DARE] CH2	ON
1:3 CTR1000B Slot3 [DARE]	RSS2010B(Int Fac) [DARE] CH3	ON
1:4 CTR1000B Slot4 [DARE]	RSS2010B(Int Fac) [DARE] CH4	ON

【電界測定設定】を選択します。

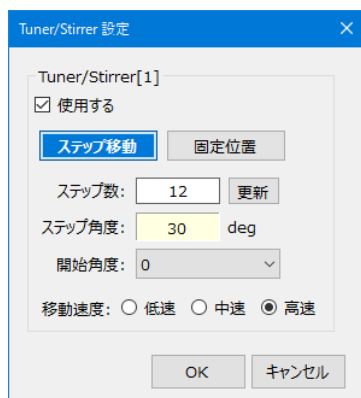
均一性測定に使用する電界センサーを選択【ON】します。

5. レンジ設定

レンジ数:	開始: [MHz]	終了: [MHz]	周波数ステップ編集: ステップ: パターン:	Txアンテナ:	アンプ:	Rxアンテナ:	SGレベル: [dBm]	位置 設定:
1	100	300	1 %	100-1000MHz	80-1000MHz	100-1000MHz	-30	編集
2	300	400	1 %	100-1000MHz	80-1000MHz	100-1000MHz	-30	編集
3	400	600	1 %	100-1000MHz	80-1000MHz	100-1000MHz	-30	編集
4	600	1000	1 %	100-1000MHz	80-1000MHz	100-1000MHz	-30	編集

項目	備考														
レンジ数	周波数ステップ、アンテナ、アンプ、T/S ステップなどの測定条件が異なる場合や試験条件で変調が異なる場合にレンジを分けて設定します。														
周波数設定	<p>周波数ステップ編集にて%、MHz、任意のいずれかを選択します。</p> <div><p>周波数ステップ編集:</p><table><tr><td>ステップ:</td><td>パターン:</td></tr><tr><td>1</td><td>%</td></tr><tr><td>1</td><td>%</td></tr><tr><td>1</td><td>MHz</td></tr><tr><td>1</td><td>任意</td></tr></table></div> <p>%、MHz を選択した場合は開始・終了周波数を設定します。</p> <p>任意を選択した場合は【編集】ボタンにて測定を行う周波数を設定します。</p> <div><p>周波数ステップ編集:</p><table><tr><td>ステップ:</td><td>パターン:</td></tr><tr><td>編集</td><td>任意</td></tr></table></div>	ステップ:	パターン:	1	%	1	%	1	MHz	1	任意	ステップ:	パターン:	編集	任意
ステップ:	パターン:														
1	%														
1	%														
1	MHz														
1	任意														
ステップ:	パターン:														
編集	任意														

項目	備考
Tx アンテナ	送信用に使用するアンテナを選択します。
アンプ	使用するアンプを選択します。
Rx アンテナ	受信用に使用するアンテナを選択します。
SG レベル	測定を行う際の SG レベルを設定します。 ある程度の電界レベル、受信電力が測定できる SG レベルとします。
位置設定	T/S を設定します。



項目	備考
使用する	使用する T/S にチェックを入れます。最大 3 台まで使用することができます。
ステップ移動	一定間隔角度で移動させる場合に選択します。
固定位置	固定角度のまま移動させない場合に選択します。 T/S[1]はステップ移動、T/S[2]は固定位置 のような使い方をします。 T/S が 1 台のみの場合は【固定位置】は表示されません。
ステップ数	1 周(360°)を分割するステップ数を入力します。 【更新】ボタンクリックにより、【ステップ角度】と【開始角度】が更新されます。
ステップ角度	【ステップ数】によるステップ角度を表示します。
開始角度	測定を開始する角度を選択します。通常は 0°を選択します。
移動速度	ステップ間を移動する速度を選択します。通常は高速を選択します。

6. その他設定

条件設定

基本設定 電界測定設定 レンジ設定 **その他設定**

スケール設定

周波数スケール: 100 ~ 1000 MHz

レベルスケール: 0 ~ 100 V/m

電力スケール: 0.1 ~ 50 W

均一偏差スケール: -1 ~ 10 dB

プロット種別: 直線

単位: W

プロット種別: 直線

プロット種別: Xマーカー

☐ 自動ステップ ステップ: 10

☒ 自動ステップ ステップ: 10

☐ 自動ステップ ステップ: 1

OK キャンセル

【その他設定】からグラフスケールを設定します。

ソフトウェア取扱説明書	書 類 番 号	ページ
	SOM-EMS-11-00	8 / 8

■ ご注意

本書の内容の一部または全部を無断転載、無断複写することは禁止されています。

本書の内容およびソフトウェアの仕様について、将来予告なしに変更することがあります。

■ 商標について

Microsoft® および Windows® は、米国 Microsoft Corporation の、米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。

National Instruments, NI, NI-VISA は、National Instruments Corporation の登録商標または商標です。
その他、各会社名・各製品名は各社の登録商標または商標です。

■ お問い合わせ先

・株式会社 TDN

TEL: 050-3634-5277

E-mail: info@td-n.co.jp